

みたか環境ひろば 第53号

平成 27 年 10 月 1 日号



ごみの分別

8月7日、8日の2日間、新川中原コミュニティ・センターの隣にある、新川あおやぎ公園にて、盆踊り大会が行われました。

私たちは、飲み物、ポップコーン、ごみの係を担当しました。力仕事は、男の人がいてくれると頼りになります。ごみの係りの仕事は、1袋にごみを全部入れて捨てに来る方が多いので、同じ形、同じ大きさの物を重ねて、かさばらないように係りの人がついて、捨てに来る人に教えながら一緒に分別をしました。ところが、分別をしていないごみを、親御さんのごみと一緒に子どもさんがたくさん持ってくるがあります。ごみの分別についての意識が薄い親御さんがいるようで、ごみの係りが大変な場合があります。

さらに、一番困るのは模擬店で販売している物以外のコンビニ、家庭からの持ち込みのごみです。

また、夜には、ごみの分別場所を他の場所より明るくしてもらって、分別しやすいようにしています。最後には、1日で分別したごみが大袋6つ出ました。家庭でも子どもさんに小さいころから、分別することを教えていったらよいと思います。(大平)



★ ごみを分別する親子 ★

2株のゴーヤ

暑い夏を凌ぐために、すぐエアコンをと思いがちですが、その前に部屋を涼しくするにはどうしたらよいかを考えました。窓には、すだれやよしずがあります。

5年ほど前でしょうか。市から2株のゴーヤの苗をもらいました。それをプランタに植え、窓の外に置いたところ見事なグリーンカーテンになりました。それ以来、毎年夏にゴーヤを植え、グリーンカーテンを楽しんでいます。見た目も風も涼しく感じられます。皆様もぜひ1度試してはいかがでしょうか。(森)



★ 庭のグリーンカーテン ★

「ゆう活（夏の生活スタイル変革）」について

私の職場でも7月と8月の2か月間、始業時間及び終業時間を早める「ゆう活」（朝型勤務）に取り組みました。ただし強制ではなく、可能な範囲で行うこととする趣旨に照らし、選択の単位期間は、1日を単位として行っています。

「ゆう活」の実施のために、業務上のやむを得ない場合を除き、夜間残業の禁止、会議・打合せについては、午後4時以降の設定としない等の指示が出ています。

仕事内容や家庭の事情等もあり、すべての職員がすぐに利用できる制度というわけではないかもしれませんが、実際に利用してみると早く仕事を終えて、仕事以外の活動をする時間を作ることができることにメリットはあると思います。

ただし、今回の取り組みは、そもそもの目的がワークライフバランスや女性が社会で活躍しやすい環境整備の一環として進められているものなので、「節電・省エネ」等、直接エコに繋がるかということ、大きな影響はないかもしれませんが、多少なりともエコにもつながるとよいと思います。(酒井)

私と玉川上水

玉川上水については、今までに数多くの委員が、みたか環境ひろばに投稿していて、関心を持たれる方が多いことが見受けられます。この玉川上水を管理している、東京都水道局による玉川上水整備活用作業説明会が7月にあり、出席する機会がありましたので、この件についてお話をしたいと思います。

『東京都は、「史跡玉川上水整備活用計画」（平成21年8月策定）に基づき、玉川上水を良好に保存するとともに都民に親しまれる「水と緑の空間」を形成するための整備を行っています。これらの整備作業は水路、法面の崩壊、倒木等を未然に防止するとともに眺望の確保を目的に実施します。』

以上、東京都の説明そのままです。その他、伐採処理は赤テープ、剪定処理は青テープを樹木に巻くこと、作業前には、現地近傍に「看板」を設置し「お知らせ」や「作業工程」等を掲示する、というような作業に関する説明がありました。三鷹市内の作業範囲は、三鷹橋、むらさき橋、萬助橋、ほたる橋、幸橋、新橋、松影橋、井の頭橋、若草橋、宮下橋、東橋、長兵衛橋、どんどん橋、傘礼橋までの間で、順次作業を行います。

玉川上水は、自然のまま数年放置されると、土手は藪のようになり、水面は見え、また大きな木は、風に揺られて土手崩壊に結びつくことなどが起こります。そのため、年1～2回の人工的管理が必要になると思いますが、できるだけ自然環境を壊さない程度に管理する事が望ましいです。そうすることで、水に生息する生物や土手の草木に生息する動物なども自分たちの居場所が守られ、玉川上水のグリーンベルトが維持され、玉川上水の緑道を愛する人々が散策を続けられることと思います。（鈴木）



★ 玉川上水整備作業のお知らせ看板 ★

環境掲示板

「秋のプレート」作り

日時：10月21日(水)
午後1時から3時30分まで
場所：三鷹市リサイクル市民工房
内容：不要のCDを使って、
秋のプレートを作ります。
対象：どなたでも
定員：12人（応募者多数の場合は抽選）
料金：無料
申込：10月13日必着で往復はがきで
ごみ対策課まで申し込む
問合せ：ごみ対策課(内線2533)

「ポップアップカード」作り

日時：10月28日(水)
午後1時から3時30分まで
場所：三鷹市リサイクル市民工房
内容：折り紙と色画用紙を使って、
花のポップアップカードを作ります。
対象：どなたでも
定員：8人（応募者多数の場合は抽選）
料金：無料
申込：10月20日必着で往復はがきで
ごみ対策課まで申し込む
問合せ：ごみ対策課(内線2533)

スポーツGOMI拾い大会 in ふじみまつり

日時：11月22日(日) 12時から受付（予定）
場所：ふじみ衛生組合クリーンプラザふじみ
内容：チームで参加し、定められたエリア内で
拾ったごみの質と量をポイントで競
い合います。
対象：三鷹・調布市民
定員：15チーム(先着、1チーム5人以内)
料金：無料
主催：みたか環境活動推進会議、日本スポー
ツGOMI拾い連盟武蔵野大学チーム
優勝、準優勝チームには豪華景品をプレゼン
ト。詳細は広報みたか11月1日号をご確認ください。
問合せ：環境政策課(内線2525)

編集後記

8月15日は終戦記念日、戦後70年を経て戦争を知る世代が激減し、過去の戦争と平和について改めて考えさせられた。一方、8月6日は1915年に第1回大会が開催されてから100年目となる第97回全国高校野球選手権大会の開会式が行われ、頂点を目指し青春を燃えつくす世代を観て感動を得た。

ところで、長崎平和記念像の原型が井の頭公園内にある『北村西望彫刻館』にあるのをご存じでしょうか？平和モニュメントとして仙川公園にも設置されています。平和記念像は愛と慈愛、平和と犠牲者の冥福を祈っています。人・自然・環境に対して、今できる小さい事から考え行動してみませんか。（平澤）



次の発行は平成28年1月の予定です。

発行：みたか環境活動推進会議
(愛称 みんなの環境)
連絡先：三鷹市環境政策課
電話 0422-45-1151 内線2523・2524
E-mail:kankyo@city.mitaka.tokyo.jp
本誌は、市役所、市政窓口、図書館、コミ
センや市のHPから入手できます。